

## 第 41 回京都府新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事概要

- 1 日 時 令和 3 年 4 月 23 日（金）午後 7 時 00 分から午後 7 時 20 分まで
- 2 場 所 京都府職員福利厚生センター会議室
- 3 出席者 知事、山下副知事、古川副知事、舟本副知事、企画理事兼商工労働観光部長、危機管理監、知事室長、職員長、総務部長、文化スポーツ部長、健康福祉部長、京都府議会事務局長、教育長、警察本部長、山城広域振興局長、南丹広域振興局長、中丹広域振興局長、丹後広域振興局長、京都府新型コロナウイルス感染症対策専門家会議議長及び京都市危機管理監

### 4 議事録

#### 【危機管理監】

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催させていただきます。
- ・ 感染者の拡大が全国的に続いておりまして、関西においても全域で拡大の状況となっております。
- ・ こうした状況等を踏まえ、本日の会議では、新たな措置を積極的に講じるため、協議いただくこととしております。
- ・ それでは西脇知事に会議の進行をお願いいたします。

#### 【知 事】

- ・ このところ京都府でも、新規の感染者数が拡大しております。
- ・ それによって、医療現場への負担も増加しつつあります。
- ・ 第一線で御奮闘いただいております医療従事者の皆様に心から感謝を申し上げたいと思います。
- ・ また、府民の皆様、事業者の皆様の御協力によって、まん延防止等重点措置を実施してまいりましたが、引き続き感染の拡大が続いております。
- ・ 本日の新規感染者数が 130 人、7 日間移動平均で 120.4 人ということで、前週比も高くなっており、拡大傾向が続いているということでございます。
- ・ このため、昨日、緊急事態宣言の発出を国に対して要請しまして、このほぼ同時刻に開かれております政府の対策本部において、決定をされました。
- ・ 本日は、先に開催しました専門家会議の御意見も踏まえ、京都府の緊急事態措置について、議論したいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。
- ・ まずは感染状況について、健康福祉部長から御報告をお願いします。

#### 【健康福祉部長】

※資料 1 に基づき報告

#### 【知 事】

- ・ 続きまして、今後の対策等について、危機管理監から、事務局案の御説明をよろしくお願いしま

す。

#### 【危機管理監】

※資料 2、3 に基づき説明

#### 【知 事】

- ・ ここまでの報告につきまして、専門家会議の松井議長から、御助言をよろしくお願ひしたいと思ひます。

#### 【専門家会議議長】

- ・ 府民の皆様には、重ねて御負担をおかけすることになりますが、専門家会議としても緊急事態措置の実施と、感染拡大防止のための強い行動を府民の皆様にお願ひしないといけないと判断します。
- ・ 緊急事態宣言の意味は、感染者数の増加ということではなくて、重症者が増えて、それによって、命を落とす方が増えるという、命の問題というふうに捉えるべきであります。
- ・ 自分の命、他人の命、府民の命を守るための行動をお願ひしたいと思ひます。
- ・ マスクと手の消毒、これは基本的な習慣としていただいて、今回はできるだけ人に会わないということをお願ひしたいと思ひます。以上です。

#### 【知 事】

- ・ ただいま、松井議長からありましたように、先手を打って緊急事態宣言の発出を要請したところですが、感染者の増加がいずれ入院者の増加、重症者の増加につながるということで、非常に危機感を持っております。
- ・ 万全を期してまいりたいと思っております。
- ・ 続きまして、京都市の三科危機管理監から、御意見をよろしくお願ひします。

#### 【京都市危機管理監】

- ・ 今回の要請については、非常に短い周知期間の中で取り組んでいくこととなります。
- ・ また、非常に広範囲の強い要請であります。
- ・ 私の方にも、なぜお酒だけ狙い撃ちするのか、といった厳しい御意見なども届いておりますが、現在変異株が増加している中で、感染リスクの高い場面、また、人と人との接触機会、人の移動を抑制していくということ、トータルで取り組んで効果を上げていく、といったことを丁寧にしっかりと周知をしていきたいと思っております。
- ・ また、京都市における文化スポーツ施設、ホール、駐車場など 160 を超える所管施設について、閉館の準備を進めております。
- ・ また、主催イベントについても期間中、中止、延期を行ってまいります。
- ・ 市バス、地下鉄の減便についても、急ピッチで準備を進めております。以上でございます。

#### 【知 事】

- ・ 今、三科危機管理監から御指摘がありましたように、非常に短い周知期間で実施をすることになりますので、今回はどれだけ混乱なく、措置を実施できるかというのが1つのポイントだと思っております。コールセンターを明日から立ち上げます。
- ・ 京都市にも多くの問い合わせがいくと思いますので、できる限り、府民、市民の皆様に御協力いただけるように、府市協調で取り組んでいきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。
- ・ 他に御意見、御発言がなければ、ただいま御説明しました事務局案どおり、京都府における緊急事態措置を決定したいと思っておりますので、よろしくお願い致します。
- ・ 次に、商工労働観光部長から、本日、京都市長、経営者協会、連合京都と連携して行いました、府民への呼びかけについての御報告をお願いいたします。

#### 【商工労働観光部長】

※資料4に基づき報告

#### 【知 事】

- ・ 次に健康福祉部長から、ゴールデンウィーク期間中の相談体制の確保等について、御報告をお願いいたします。

#### 【健康福祉部長】

※資料5、6に基づき報告

#### 【知 事】

- ・ ゴールデンウィーク期間中は、医療提供体制が脆弱になる中で、多くの医療関係者の皆様に、京都府医師会のリーダーシップをもって、ゴールデンウィーク期間中も体制を万全にしようということで、御協力いただいております。
- ・ その点についても、心から感謝を申し上げたいと思っております。
- ・ ウイルスはゴールデンウィーク期間中も関係なく、感染が起こります。
- ・ 容態等の急変に備えて、府民の皆様に安心、安全をお届けするためにも、ぜひとも多くの医療関係者の皆様の御協力によってゴールデンウィーク中も健康面で不安なく過ごしていただけるようにしっかりと体制を確保していただきたいと思っております。
- ・ 皆様の御協力を改めてお願いしたいと思っております。
- ・ その他に各部局から御報告がなければ、本日の会議の総括を申し上げたいと思っております。
- ・ 去年のゴールデンウィークは緊急事態宣言下で迎えましたが、今回、現在の感染者の拡大が、ゴールデンウィーク中にどうなるのか、ここで抑えておかないと医療提供体制の逼迫が非常に危機的な状況になるのではないかという問題意識のもとに、緊急事態宣言の発出を要請し、国の方で本日決定していただいたということがございます。
- ・ 先ほど決定した措置は、第3波と比べましても、非常に厳しい内容が盛り込まれております。
- ・ この措置を確実に実施することによって、感染の波をなんとか抑えていきたいと思っております。

よろしくお願いいたします。

- ・ 府民、事業者の皆様には、この後、私の方から記者会見で呼びかけをさせていただきますが、関係部局においては、次の3点について、万全の体制でお願いしたいと思います。
- ・ まず、1点目は、先ほども申し上げましたが、今回非常に短い周知期間の中で、緊急事態措置が決定し、実行していかなければならないということでございます。
- ・ これは、全てのコロナウイルス感染症対策に言えることですが、府民、事業者の皆様の御協力がなければ、全ての対策が成り立たないということで、まずは措置のことをよく理解いただき、丁寧な広報に努めていただいて、速やかに、かつ、実効性のある進捗が図れるように、万全を期していただきたいと思います。
- ・ 2点目は、先ほども言いましたが、感染の拡大がまだしばらくは続く可能性があります。
- ・ 医療提供体制の確保については、医師会の御協力も得て、できる限りの対応をとっておりますが、このことについても、ゴールデンウィーク期間中、万全の体制で対応していただければと思っております。
- ・ 3点目は、先ほど言いました25日からの措置というのは、非常に厳しい措置でありますし、私としても苦渋の決断であります。
- ・ ただ、感染拡大局面では、先手を打って対応するということが、医療崩壊を防ぐためにも必要だと思っておりますので、どうか、関係部局におかれては、国、隣接府県、関係団体、医療関係、全ての主体と連携して、この危機を乗り切るために全力で対応していただくように改めてお願いをしたいと思います。よろしくお願いいたします。

#### 【危機管理監】

- ・ 関係の部局長におかれては、先ほどの指示事項を踏まえ、万全の取組をお願いいたします。
- ・ 松井議長、三科危機管理監におかれては、御出席いただきまして、誠にありがとうございました。
- ・ 以上をもちまして、対策本部会議を終了いたします。